

百年前の家庭生活



湯沢雍彦・中原順子・奥田都子・佐藤裕紀子 著

定価 1,650 円(1,500 円+10%税) ISBN 4-87733-336-3

B6 判/272 頁

〈百年前の日本の家庭生活は、どのようなものであったのか〉

都市に限らず農村・漁村にまで拡げ、1900 年から 1907 年までの、各種の記録や広い範囲にわたってナマの言葉を拾い、家庭生活を提示。

第一章	ロンドンと東京の百年前
第二章	二十世紀初頭の出来事
第三章	家族のありかたとその周辺
第四章	食生活のあれこれ
第五章	医療と衛生の遅れ
第六章	家計からみた貧富の違い
第七章	子どもたちの生活と学校